



県南民商42回総会開く

組織拡大を全会員の力で

県南民商第42回定期総会と同共済会32回定期総会が7月8日、つくば市内の施設で開かれました。総会報告では、世界の情勢の変化の中で安倍自公政権が相変わらず「力の政策」に固執し、外交力を失っていること、国内では「働き方改革」「カジノ法案」「国会定数問題」「原発再稼働」「辺野古基地建設」など、国民の願いとは真逆の方向に突き進んでいることを指摘。

こうした動きに対して「市民と野党の共同」が対峙し、国会の外では大きな流れとなっていることに目を向けることが大切だと強調しています。

経営要求については、民

全国事務局員交流会開く



商なども加盟する「茨城共同運動連絡会」が毎年、県への要求書を提出し懇談も重ねていること、これを受けて各自自治体との懇談も行っていること等が報告されました。

組織建設の問題では、後継者問題や廃業による会員の退会問題が大きな課題であり、ここに手を尽くすとともに会員一人ひとりの力で、会員と読者の拡大を築いていくことなどが提案されました。この後、参加者の討論がつづき、11人が発言しました。

総会には参加者全員で報告と方針を確認するとともに、新役員を選出しました。

新会長にはこれまでの木村弘安氏に代わって児玉力造氏を選出。また、民商共済会理事長には新しく本多則彦氏を選出。また、民商・同共済会の新理事長も選出。新執行部でのスタートとなりました。

来賓には茨商連会長の松沢博氏と上野たかし茨城県議が参加されました。

平和行進団を歓迎・取手市役所前



5月6日に北海道の稚内を出発した2018年国民平和行進。行進団は東北の太平洋側のコースを行進して、6月28日に茨城県北茨城市に入りしました。

県内各地を行進して7月9日に、取手市藤代庁舎からつくばみらい市・守谷市・取手市へと行進し、各庁舎前では歓迎の集会が行われました。

取手市庁舎前では、およそ100人が集まり、市の総務部長や各団体から歓迎のあいさつ。そして通し行進者のあいさつが披露。ペナントもポールに取り付けられ、この後、横断幕を掲げて取手駅まで行進。駅西口でこの日最後の集会が。この後、県内最後となる鹿行地区に引継ぎされました。

全国事務局員交流会開く

第29回の全国事務局員交流会（東日本会場）が群馬県の安中市の磯部温泉で7月24・25の両日開催され、東日本の民商事務局員を中心に300名余が参加しました。

1日目は、記念講演が行われ「アベノミクス下の政治経済の展望と民商・全商連への期待」と題して吉田敬一駒沢大教授が熱弁。この後、報告と問題提起、パネルディスカッションが行われました。

2日目は、分散会と「高崎市の商店リニューアル助成」についての特別講演が行われました。最後に、各県の民商から活動の報告が披露され、閉会しました。

25 26	19	13~ 16	9	8	2	1	8 月予定表
火水	日		木	水	木	水	
日本母親大会	取手平和のつどい 会	茨商連青年部定期総 会	夏期休暇	原水爆禁止世界大会	理事会	県共済会常任理事会 県三役会	法律相談会

健康まつり

9月9日(日)
10時~15時
常陸太田市 於

建設国保の加入は民商へ

- 個人事業で建設業の方が対象です
- 保険料は定額制なので安心です
- 休業5日以上の場合、補償があります
- 医療費が月17500円以上は還付に

労災・雇用保険の加入を

- 建設業なら事業主のみでも加入が可能 (大工・土木・左官・管・電気・塗装等)
- 保険料は年3回の分割払い
- 他の組合よりも手続き費用がお手頃

民商共済会はあなたの味方

- ◆ 会員・配偶者は無条件加入ができます
- ◆ 月1000円の掛金で入院1日3000円
- ◆ 3日以上入院で1日目から120日分給付
- ◆ 75才で5万円の長寿祝金 (65未滿加入)